

人 輝く・安芸高田



あきたかた

# 議会だより

今回の題字は、甲田町浅塚  
井上優花さん(新庄中学1年)

写真は  
高宮町用地 (あじさいロード)

第14号

コミュニティ助成金活用 …… 2

国保税引上げ …… 6

災害対応は万全か …… 8

会派の活動 …… 22

市政に**火花**  
17議員が問う …… 14

議会改革 …… 12

2007(平成19)年8月1日発行



# コミュニティ助成金

1,250万円

# 5

6月定例会

6月11日から6月26日までの会期で開会しました。

諮問1件・同意4件・承認7件・議案11件・発議3件(意見書を審議し原案どおり可決しました。

また、一般質問では17名の議員が市政を問いました。

コミュニティ助成金  
1,250万円

市における振興会、自治会、町内会等地域的な共同活動を行っている団体、または連

# 団

合体です。

助成金は1件につき10万円単位で250万円が限度です。

(問い合わせは各支所または自治振興部 4215617へ)

平成19年度  
助成対象団体

審査の結果5団体の利用が決まりました。

美土里	甲	田
横生北 田桑振 振振興 興興会 会会	24区地域振興会	21区地域振興会

# 体

# 活

# 用



美土里町北振興会の活動拠点

自主防災

吉田町常友地区で設立  
宝くじ助成金100万円

振興会、自治会など自主防災組織と活動される団体に助成されます。

平成19年度は、吉田町常友地区で「常友自主防災会」を設立され、宝くじ助成金で防災資機材購入費として助成されました。



地域を守る常友自主防災会

# 高宮・八千代ゴルフ場 湯治村・湯の森

# ぜひ ご利用を

## ゴルフ利用税

市内のゴルフ場を利用された方から利用税の70%が市に交付されます。

予算額より143万円減になり3,373万円になりました。ゴルフ愛好家のみならず、ぜひ八千代カントリー、高宮リージャスクレストで楽しんでください。



みんなで行こう、市内のゴルフ場へ

## 入湯税

市の税収額

16年 3,019万円  
17年 2,808万円  
18年 2,597万円

利用1回につき150円の入湯税が安芸高田市収入になります。年々減少していますのでぜひ友達・家族でご利用をお願いします。



家族で行こう、市内の温泉へ

## 消防職

### 合併4年目で減給

熊高 減給の金額は。また何を目的としているのか。

新川部長 121万3千円です。

合併4年目ということ、消防職の給与額と一般市職員の部長相当職の調整が目的です。

明木・入本 4月1日の適用という条文を、なぜ3月定例会に提出できなかったのか。

新川部長 職員の給与に関する問題なので各階層等の協議を重ねた結果、遅くなりました。

青原 危険をかえりみず市民の生命・財産を守る職であるが、近隣の調査はしたのか。

新川部長 行政職と公安職の検討と、他の市の比較をして決定しました。

熊高

①給与体系・職員数の比較は。

②本場に削減が必要なのか。

③消防広域合併を視野に入れて議論したのか。

竹川消防長

①将来を展望しながら人員等の整理を進めます。

②財政面で整合性を図る必要があり協議しました。

③広島県が19年度に作業に入っているの状況を見ながら検討します。

(入本 和男)

## 各委員の 選任等同意

豊富な知識と経験を有し、人格・見識ともに優れた方々で適任とあると確信して同意しました。

### 人権擁護委員

清水素子さん

(向原町長田)

### 公平委員

門出浩一さん

(八千代町佐々井)

### 固定資産評価 審査委員

女鳥清治さん

(甲田町高田原)

竹田健市さん

(向原町長田)

藤嶋義久さん

(安佐北区安佐町)

審査

# 委員会で指摘

# 市の取組みを分析

委員会  
総務企画

「安芸高田市火  
災予防条例の一部  
改正」について、6  
月15日に委員会を  
開催して審査し、原  
案のとおり可決し  
ました。  
また、継続検討  
課題である「防犯  
灯について」「地域  
情報化提言書」「行  
政改革の推進」「集  
会所の管理につい  
て」など慎重に審  
査を行いました。

委員長 山本三郎  
副委員長 明木一悦  
委員 加藤英伸  
赤川三郎  
熊高昌三  
玉川祐光  
岡田正信  
松浦利貞

## 提言書

### 市民に向けた情報化

### 市長／専門的な意見を尊重

4月24日に、市の  
情報化推進に向けた  
「提言書」が安芸高田  
市地域情報化推進懇  
談会から提出された。

た提言もあり、意見  
を尊重してできるもの  
から取り組んでいき  
ます。

## 審査

熊高 懇談会の委員  
が公募で選定されて  
いるが、どのような  
観点で。

明木 企画課（広報  
統計係）はホームペ  
ージと広報があり人  
員は足りているのか。  
市長 特定の職員に  
負担がかかりすぎて  
いるようであれば体  
制の整理を図ります。

田丸部長 全地域か  
らの選出に配慮し、  
女性の方にも優先的  
に委員になっていた  
だきました。

また専門的な知識  
や行政の範囲を超え



市民に向けた情報化(支所別懇談会向原会場)

# 防犯灯使用料金

## 支所で不公平が続く

各町で地元負担の格差があり、公平な負担を念頭に審議を行い、早急に均衡ある行政執行を委員会として強く求められています。

委員長 山本三郎



防犯灯使用料の格差是正を

### 防犯灯

これでよいのか格差

市長／受益者負担を基本

加藤・赤川 防犯灯管理費は、受益者負担が当然だが19年度には実施できるのか。

**新川部長** 支所の実態を地図上で確認し整理しました。基本的には地元管理の説明を開き、19年度で整理します。

熊高・明木 合併後3年間なにをしてきたのか。経過と今後対応は。

**新川部長** 支所や関係部署との調整や通学路の問題で時間を要しました。今後は受益者負担を基本に地元説明をします。

松浦 地元への説明会には、公平性が説明できる資料を。

**新川部長** 再度資料を整備して、説明会を行います。

### 集会所

委託管理の対応は

市長／無償譲渡と補助金で

明木 譲渡の場合の固定資産税と建物保険は。

**森川課長** 税は免除。保険は地元負担です。

会所ごと統一されていないため基準を示す必要があります。

明木 委託管理の内容は。

**新川部長** まず無償譲渡の手続きを取り、補助金対応で改修していたら方法提案します。

熊高 他の目的で整理する必要がある施設とは。

**森川課長** 例えば向原駅ビル3階の集会所のように、利活用実態が一般の集会所とは異なり、誰でも使える状況ではないものについては、他の目的で整理する必要があります。

明木 上下水道の整備は。

**森川課長** 地元負担がないよう努力してみます。

(明木 一悦)  
(加藤 英伸)

熊高 施設管理規程を統一されるよう指導されるのか。

**森川課長** 地域・集

# 国保税1.1%上昇

委員会

文教厚生

「安芸高田市国民健康保険税条例の一部改正」  
「安芸高田市文化センター設置及び管理」条例について6月20日慎重に審査し、いずれも原案のとおり可決しました。  
また、子育て支援に関係する意見書2件を国に提出することも決定しました。

委員長 亀岡 等  
副委員長 秋田 雅朝  
委員 松村 ユキミ  
藤井 昌之  
青原 敏治  
今村 義照  
渡辺 義則

## 国保税引き上げの説明

廣政福祉保健部長

19年度は、医療費等必要額に対し、保険税の歳入が不足し、据え置いてきた医療給付分の税率を上げざるを得ないと判断しました。

平下市民部長

税負担の上昇を避けるため、財源の調整を行なってきましたが、繰越金等を補填しても調整が困難で、基礎課税額医療費分の税率引き上げをお願いしました。

## 国民健康保健運営協議会

### 答申

今後の医療費の抑制対策、滞納保険税の収納強化、福祉保険サービスの向上を図られることを前提に改定は適当です。

### 審査

けた保健指導等を強化に推進します。

今村 国保税の負担増に対する医療費抑制の考えは。

武岡課長 生活習慣

病が医療費増加の大きな要因であり、これらの疾病予防に向

藤井 国保税は被保険者の負担軽減を図るのが市長の立場だ

と思うが。

市長 健康維持が医療費の節約に、また

市民の幸せにつながる  
ことなので、健康  
づくりの運動を進め、  
国保税が下がるよう  
努力します。



プールの活用で健康づくりを(高宮プール教室にて)

# 文化センター使用料

(仮称)安芸高田市総合文化保健福祉施設の整備に伴い、そのうち社会教育施設について適正な管理を行うために必要な条例を新たに制定するもので、市内にある類の5施設について、整理統合し一体的管理をします。

## 審査

秋田 減免規定の周知徹底を。  
 箕越課長 市民全体に係わることで広報にも掲載してPRします。



11月オープンの文化センター

藤井 本市の事業所が申請し、利用者が市外からである場合の使用料は。  
 益田教育次長 申請者が市民であれば当然申請者から使用料を頂くので市民の扱いとなります。

今村 新しくできる文化センターの料金が倍額の根拠は。  
 益田教育次長 収容人数と管理費等を考慮しました。

安芸高田市文化センター使用料一覧表 (1時間あたり)

地区	館名称	徴収区分1	施設使用料	冷暖房使用料	合計使用料
安芸高田市 (新料金)	安芸高田市民文化センター	市民・非営利	2,000円	4,000円	6,000円
	田園パラッツォ/甲田ミュージズ 八千代フォルテ/美土里まなび	市民・非営利	1,000円	3,000円	4,000円

## 子育て支援

### 国へ要請を

子どもたちに豊かな教育と医療を保障することは、社会の基盤作りにとってきわめて重要なことです。よって、次の二件を国に強く要望しました。

## 意見書

子どもに豊かな教育の保障を  
 乳幼児医療費無料制度の創設を

## その他の審査

- 安芸高田市学校給食検討会議の報告書について
- 安芸高田市税条例の一部改正について

(秋田 雅朝)  
 (松村ユキミ)

# 災害対応は万全か

## 委員会 産業建設

工事委託契約（下水道甲田浄化センター建設）について、6月21日に開催した委員会では、慎重に審査し、原案のとおり可決しました。そのほか、地域道路の整備促進について意見書として国に提出することも決定しました。

**委員長** 川角 一郎  
**副委員長** 塚本 近  
**委員** 田中 常洋  
 金行 哲洋  
 杉原 和男  
 入本 和男

## 農地災害対応は

**金行・塚本** 農地災害対応について。  
**三上課長** 災害が発生した場合には、直ちに被害状況を現地において調査し、被害報告書を作成の上県へ報告します。概要報告は災害発生後一週間以内に行います。

**金行** 数カ月後災害を発見した場合の対応は。  
**三上課長** 災害規模の大小もあり、まず現状確認を行い、災害復旧の本災（国）の査定を受けられませんが、関係者と協議いたします。

## 道路管理

**入本** 道路上の動物死骸の連絡体制と処理対応は。  
**金岡部長** 県道の場合は県の維持課へ連絡が行くシステムで、市道については建設課の管理課へ連絡が入るのが基本的な連絡体系です。  
 （TEL 47-1201）

**入本** 休日の対応は。  
**河野課長** 本所、各支所の宿直より各担当者への連絡体制となっています。処理は、管理者に業務委託され、きれいセンターで処理しています。



八千代町の災害現場、早期復旧を

## 平成18年度 アグリフーズ(株)供給実績表

品名	実績		
	供給量(t)	内市内産(t)	市内産率(%)
玄米	780	780	100.0
キュウリ	6.2	0.0	0.0
馬鈴薯	28.8	1.5	5.2
タマネギ	6.6	0.0	0.0
ごぼう	15.4	0.0	0.0
にんじん	3.8	0.0	0.0
ブロッコリー	0.8	0.8	100.0

●（野菜）キュウリ、タマネギ、ごぼう、にんじんは市内産が課題です。

第三セクターアグリフーズの市内供給実績は



生産者はアグリフーズの活用を



道路整備

入本 高規格道路の事業期間は、**西原室長** 第一期工事は、国道54号から向原正力間3.2kmを平成20年代半ばの完成、供用開始を図ります。

第二期工事は、正力地区から残りの区間（県道広島二次線）1.3kmを平成20年代後半までに整備を予定しています。

金行・杉原 生活道路舗装補助対象期間延長について。  
**河野課長** 総予算額は2000万円、補助率45%以内、限度額1件50万円です。生活道路舗装整備事業は合併後3年間で、かつ必要が多く1年間延長になりました。



待たれる生活道路整備

意見書

道路整備事業  
強く国へ要望

広域的な道路網から教育・医療・福祉といった住民生活を支える道路整備は本市の極めて重要な課題となっています。

# 甲田浄化センター 2億7,700万円

## 下請け工事は市内業者で

下水道甲田浄化センター建設工事

委託先  
日本下水道事業団  
契約金額  
2億7,700万円

【主な審査内容】

**金行** 下水道工事は「日本下水道事業団」に契約することが決まっているのか。  
**金岡部長** 水処理に高度な技術を要し、国の検査責任を持つ当事業団で、甲田町では平成10年から、また八千代町・吉田町の浄化センターもこれまで契約しています。

**金行** 下請け工事は。  
**新川課長** 市内業者で資格、施工能力のある業者が中心で、現在も八千代浄化センターでは施工しています。

**田中** 甲田処理場整備の完了は。  
**新川課長** 最終沈殿施設、管理道施工を20年度で実施し完了します。



甲田浄化センター工事は20年度で完了

その他の審査

入本 整備率と水質検査内容は。  
**金岡部長** 甲田町75%、市全体58%の整備で水質検査は50カ所、毎年実行しています。  
また今後、各処理場排水の水質データに取り組みます。

**杉原** 処理場全体の建設費は。  
**上本主幹** 最終的には19億3,000万円を予定しています。

- 営農指導体制は（金行 入本）
- 産直青空市の今後は事務分掌について（入本）
- 和牛の補助金制度は（杉原）
- 市道の整備について（田中）
- 災害事業について（田中 塚本）

（塚本 近）  
（入本 和男）

文化ホール・図書館

11月オープン準備進む

委員長 藤井昌之

現場視察

6月6日に委員会を開催し、施設の11月オープンに向け、社会教育施設の開館準備状況の説明を受け、その後、第2庁舎等の現場視察を工事の中断を避け、昼時間の12時〜13時に実施しました。

6月定例会で社会教育施設文化ホールの設置管理条例を整備し事前予約ができる体制をつくる準備や、図書館・子育て支援センター・まちづくり支援センター・地域包括支援センターなど各関係部署で協議を重ね、機能の方向性など9月定例会に提案する報告がありました。

6月定例会

まとめ

工事中の事故はなかったか、また、図書館の天井高、JA（農協）のATM（現金自動支払機）の確認などの質疑がありました。

今後のスケジュールは、第2庁舎の仮引き渡しを8月下旬に予定しており、次回の現地視察は時期をみて実施することで委員会を閉会しました。



内装工事が進む  
新庁舎・文化センターを視察

葬斎場建設調査特別委員会

委員長 川角 一郎

葬儀場の併設確認

4月17日に委員会を開催し、地元からの意見の報告を受け協議しました。

調査

亀岡 地元では反対もあるが、このまま葬斎場の建設を進めるのか。

田丸部長 話し合いができる環境にもあり、地元からの提案を含めて協議していきます。

明木 3月定例会等で計画変更はしないと答弁されているが、その後の変化はないか。

市長 葬儀場についても将来行政の負担にならない簡素なものにと

の意見もあり、当初計画2億4,100万円を半分の1億2,100万円に見直しをしています。

熊高・亀岡 葬儀場併設について、再度議員間で確認が必要ではないか。

まとめ

併設可否の意見を集約すると委員会では計画どおり葬儀場併設と決定しました。

第3セクター

# 統括する担当部署を

委員長 熊高 昌三

## 調査

4月25日開催の第11回委員会では、「たかみや湯の森」と「エコミュージアム川根」の運営について詳細に調査を行いました。よって一通りの調査が終わり、執行部に対し全般に対する課題提示と、今後の委員会が取り組むべき方針について協議を行いました。

## まとめ

- ① 第3セクターを統括する担当部署を設けることを執行部へ申し入れる。
- ② 執行部は経営審査委員会を設置してはどうか。
- ③ 2つの公社を一本化するかどうかの議論に入ることを求める。
- ④ 次回の委員会では、18年度の決算報告を求め、合わせてこれまでの調査の結果を検証する。

## エコミュージアム川根

### 児童サロンの取り組み

**二つの役割を担う**

エコミュージアム川根運営協会について

18年度をピークに40%近く利用率が下がっており、地域の児童サロンや高齢者サロン、又、広く募集するエコロジースクール等の取り組みを行っている。市内の学校へ、活用依頼や市外からの交流の場

として、社会教育、学校教育の研修の場として収益を上げることに積極的なセールスをすることや振興会が住民自治をどう具現化できるか見守り支援していく等の報告や意見があった。



毎年恒例になった川根ほたる祭り

(熊高 昌三)

## たかみや湯の森

### 経営責任を明確に

**具体的な営業目標を!!**

たかみや湯の森運営協会について

① 入浴客が減少しており営業の努力目標を具体化するよう意見が相次いだ。

② 任意の団体から経営責任を明確化するための組織作りを早急に行うよう提案があった。

また、リニューアル計画についての質問に対し19年度詳細に検討をすると報告があった。

なお、不在であった支配人にこのたび世羅守男氏が就任した。



いつもご利用ありがとうございます。湯の森土産品

# 議員定数を市民に問う

第2回 4月20日/第3回 5月18日  
第4回 6月22日

**議会改革**  
委員長 熊高昌三

## いま動き出す

### 一口メモ

#### 二元代表制

地方自治体では、首長と議会議員とともに住民が直接選挙で選ぶ、という制度をとっています。これを二元代表制といいます。

ともに住民を代表する首長と議会が相互の抑制と均衡によってある種の緊張関係を保ちながら、議会が首長と対等の機関として、その地方自治体の運営の基本的な方針を決定(議決)し、また積極的な提案を通して政策形成の舞台となることこそ、二元代表制の本来の在り方であるといえます。

#### 議会が動く

今、地方分権が進み、厳しい財政状況の中、自治体が自立した経営体として機能することが求められています。「議会改革特別委員会」は、二元代表制の中、選挙で選ばれた執行機関の長である「市長」と、管理監督並びに政策立案の権限を持つ「議員」で組織する「議会」の権限と機能をより強化していくことを目的に設置されました。

#### 条例

市民の皆様が求められている「議員と議会」の在り方を、条例とこの形で明確に示し、これまで個々の「議

#### 質問と定数

一般質問をより分かりやすく充実したものとするため、「一問一答方式」についてお聞きします。また、市民の皆様も関心の高い議員定数について、大きな検討課題の一つです。

#### 先進地

「議会基本条例」については先進議会である三重県伊賀市や北海道栗山町の事例を参考に協議に入りました。議員定数については、合併後の類似自治体(人口・面積)を全国規模で抽出し、検討材料として示し協議に入りました。

#### 会派の意見

特に第3回では、各会派の意見集約も行い、その内容の一覧表を報告します。また、第4回会議では9月定例会までに議員定数について市民の皆様の見解をお聞きする会を行うこととまでを決定しました。

(熊高 昌三)



議会改革に向けて先進地の議会運営をビデオで研修(消防署4階)

# 会派の考え方

(第3回委員会資料)

		議会基本条例について	一問一答方式について	議員定数について
日本共産党の会	岡田正信	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の議会運営の問題等を改革する条例を制定することは意義がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>持ち時間の設定と具体例を研究課題とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>旧町の事業で、合併後未統一のものが数多くある中で、議員の役割は大きいので現行でよい。</li> <li>住民の声を聞くことが最も大事だ。</li> </ul>
公明党	藤井昌之	<ul style="list-style-type: none"> <li>議員必携を中心に運営すればよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現時点では時期尚早だ。もっと研究すべきだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民から色々な声を聞く。</li> <li>来年の議会改選を4月の市長選と同一選に!(経費削減)</li> <li>定数18名に削減!</li> </ul>
政友会	秋田金山 田中行本 雅常哲三 朝洋昭郎	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的には議員必携にも書いてあり、無理に制定の必要はない。</li> <li>協議はしていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>取り入れる方向で話し合った方がよいであろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後協議をしていく必要がある。</li> <li>今後の人口推移を考慮し、話し合いが必要である。</li> </ul>
あきの会	明熊青入今 木高原本村 一昌敏和義 悦三治男照	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合的に作成、制定すべきだ。</li> <li>市の基本条例も制定されるべきだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>早急に取り入れる方向で検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の声を聞くことが前提で、市の財政を考慮すると減員も止むを得ない。</li> <li>地域性や報酬等も含め総合的に検討すべきだ。</li> </ul>
新政会	加川塚赤松杉玉渡松 藤角本川村原川辺浦 英一三ユキ 仲郎近郎ミ洋光則貞 祐義利	<ul style="list-style-type: none"> <li>議員必携を主体として特に情報公開や市民との協働の視点で不十分な部分を補完できるものとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時期尚早という意見もある。</li> <li>導入か否かの方向も含め検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の声もいろいろあり、賛否両論ある。</li> <li>市民の声や他市のデータ等を参考に研究、検討していく。</li> </ul>
市民クラブ	亀岡等	<ul style="list-style-type: none"> <li>議員必携を学び身につけていけば基本条例を作る必要はない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>慎重に検討すべきだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>有権者の声を十分に聞く必要があると同時に、議会として現下の情勢のもとでは思い切った削減をすべきだ。</li> </ul>

# 火花

## 17議員 問う



山本 三郎

(政友会)

### 市営住宅

## 老朽化が著しい

### 市長／財政面で困難

山本 老朽化の著しい吉田町の左円住宅、新町住宅・西土手住宅、向原町の向ヶ丘住宅の建替え整備計画は、

市長 ご指摘の吉田町の市営住宅は約50年を経過した建物で向原町では約40数年程度を経過しております。建て替えの計画は、財政面で極めて困難な状況です。また、空き家となった公営住宅は景観の保全と犯罪防止等を考慮し解体除去を考えています。今後の住宅施策は、国の地域住宅交付金制度を導入し若者定住住宅整備促進を図っていきます。



老朽化した向原の住宅

### 小児医療

## 入院は不能

### 市長／県に医師を要望



松村 ユキミ

(新政会)

松村 本市に於ける小児医療体制、救急、入院不能に対する小児科医師の確保は、

核病院に集中させる集約化・重点化により救急医療に対応する事としております。本市としては、医師確保の為、県へ要

望を鋭意行っていますが、今後も芸北地域の専門委員会に強く求めていきます。



深刻な小児科医師不足の対策を

# 市政にシ



シルバー人材センターへの支援を

今村 シルバー人材センターへの今後の支援策と育成は。**市長** 高齢者の生きがいづくり、就労支援はますます重要になり、地域の活性化、地域づくりには不可欠なため、出来る限りの財政支援をします。

今村 高齢者施策で、市の役割を明らかにする「高齢者福祉総合条例」を。**市長** 今後十分研究します。当面は「高齢者の保健福祉計画」に沿ってやっていきます。また、各種団体との役割分担を考え、地域振興会などの福祉部門と協議し、支援する仕組みを考えます。

## 高齢者

市長／保健福祉計画で対応

市の役割を明らかに



今村 義照  
(あきの会)

## バイオ燃料

## 飼料稲の活用

市長/今後の動向を注視



秋田 雅朝  
(政友会)



利用者に利便性の高い料金設定を

秋田 飼料稲を活用したバイオ燃料生産で、農業の将来展望を考えた検討・見解は。**市長** 原料米の需要は見込まれますが、高コスト米使用、発酵技術の未確立等課題も多く、今後の動向を注視し、情報収集に努めたいと考えています。

秋田 B&G海洋センターの使用時間・利用料金の条例は変更できないか。**教育長** 条例改正を行わないで利用料金対応は可能ですが、指定管理者の経営に影響を及ぼす懸念があるので、今後協議していきます。

# 産 廃 処 分 場

## 市長/市も反対します

印内地区



**岡田 正信**  
(日本共産党の会)

産廃処分場「印内地区」水面下で動きあり

岡田 兵庫県「S1U」という産廃業者が吉田の印内地区に最終処分場をつ



印内地区産廃処理場建設反対

るといふが。  
**市長** 吉田町相合印内地区に持ち上がった産廃廃棄物処理場建設の計画について地元住民の方から聞いて調査しました。今年4月、5月二度にわたり系列会社を含め建設の同意を求められたが、地元は反対と聞いています。市も反対します。

**大雨、災害防止のため河川の雑木除去**

岡田 国の管理河川、雑木、アシ・カヤの除去は。  
**市長** 三次河川国道事務所に要望します。甲田町下甲立に一部堤防のない区間があるのので、併せて災害防止の要望をします。



**藤井 昌之**  
(公明党)

水道事業について

藤井 給水計画地域で未だに未整備の地域(吉田町印内、甲田町火の谷・深瀬・山田)があり、整備計画が遅れる場合、ボーリング掘削費及び水質検査の補助制度を確立すべきではないか。  
**市長** 飲用水供給施設整備補助金交付要綱による補助制度を設けています。この補助制度は基本的には、給水区域外が対象です。しかし、給水計画内であっても整備が相当の期間で済まない地域については、補助の対象とする必要もあると考えます。

## 水道事業

# 未整備の地域

## 市長/補助制度で対応

藤井 給水ポンプの補助も必要と思うが。  
**市長** 市単独の事業で、必要最小限のものを補助としていることから、現在は補助対象と考えていない状況です。

藤井 水道料金の統一はいつの時期に。  
**市長** 平成21年度を目標に、一定の統一を図るように考えています。



山田地区(甲田町)の水道整備を早く



一般質問

金行 小原地区の集落営農ビジョンづくりと、法人化、また生活環境の整備が必要

市長 地元への移管を進めていきます。単独の集落や行政区のみが使用の「地域小規模集会所」は地元への管理委託を考えており改修工事に対する補助金制度などの説明会をしていきます。

金行 交流と活動の拠点となる地域の集会所を今後どのように再編、管理するの

どうする地区集会所



金行 哲昭 (政友会)



望まれる老人ホーム付近の環境整備 (甲田町小原地区)

集会所

交流と活動の拠点

市長 / 地元補助金制度

と考えるが。市長 農用地利用改善団体の設立等を経て、19年12月までに法人が設立予定で、生活環境は、老人ホーム付近の道路や水路の整備をします。

赤川 市内の観光施設等が組織化を図り、各施設が情報交換がとれる広域的なネットワーク化の考えは、市長 観光資源の有効な活用のため、情



赤川 三郎 (新政会)

観光

ネットワーク化

市長 / 観光事業者の集い

赤川 下水道事業の吉田処理区で公共下

水や農業集落排水の整備が遅れているが。市長 公共下水は吉田市街地を中心に進めています。都市計画用途区域以外の地域は相当期間を要します。公共下水の用途区域外及び可愛地域生活排水処理は合併浄化槽での整備手法を含め見直しを検討し



市内観光の情報発信を



川角 一郎  
(新政会)

川角 校舎等古い建物や耐震対応の必要な施設があるが、長期改修計画は、**教育長** 学校施設は生徒が、安全で豊かな環境を保持することが不可欠で、平成17年度の耐震調査に基づき、優先度の高いものから改修を行います。大規模改修については、児童生徒の推移と学校規模の適正化等を考慮し、検討します。

川角 滞納金の徴収事務は各部署で発生する、現年度分と過年度分を一括管理する、専門部署が必要ではないか。  
**市長** 現在は、滞納

## 学校施設

# 耐震対応が必要

## 教育長 / 優先度で実施

整理本部を設置し、法的措置の執行も強化しながら、徴収事務に取り組んでいますが、滞納繰越金は微増しています。今後の体制については、10月の機構改革に向けて、協議、検討を重ねています。



耐震改修されている美土里中学校

## 平等に能力

### 市長/女性管理職の登用

## 女性職員



田中 常洋  
(政友会)

**女性職員の機会均等**

田中 男女雇用機会均等法、労働基準法では差別感無く平等に能力を発揮できるがあるが、現状と機構改革は、

**市長** 男女共同参画



職場に女性管理職を

社会実現のため、女性職員の採用登用に努めます。

現在管理職は3名で全体の4.6%です。今後の機構改革で管理職は減るが、適材適所に女性管理職を是非とも登用します。



# 地上デジタル

## 市長/実態調査中

### 情報化



**明木 一悦**  
(あきの会)

明木 情報化推進は、  
市長 9月頃には情  
報化推進実施計画策  
定が出来ればと考  
えます。

明木 2011年、  
地デジ放送難視聴解  
消施設の整備改修は、

市長 現在81地域の  
共同受信アンテナの  
実態調査中です。

明木 行政嘱託職を  
地域振興会に権限委  
譲しては、

市長 課題はあるが  
行政嘱託員実態調査  
アンケートに基づき  
将来的には権限委譲  
も検討します。

明木 集会所の指定  
管理と整備改修は、

市長 基幹集会所37  
箇所・小規模集会所  
95箇所の指定管理を  
考えます。また、上限  
600万円下限30万  
円、補助率1/2の  
改修補助制度を地域  
拠点整備に活用でき  
ます。

明木 施設予約シス  
テム導入で利便性と  
稼働率向上を。

教育長 生涯学習・文  
化・スポーツ施設予  
約システムは必要で  
総合的な検討を進め  
ます。



**杉原 洋**  
(新政会)

杉原 飼料高騰が懸  
念されている中で自  
給飼料の増産奨励は、  
市長 耕畜連携水田  
活用対策事業を活用  
し、農業法人3法人  
と営農集団で計画し  
ています。「強い農業



**青原 敏治**  
(あきの会)

青原 防災計画は、  
市長 定期的に検討  
を加え、必要な修正  
は「安芸高田市防災会  
議」にはかり、適宜行  
つていきます。また、本  
庁内体制の整備など

### 畜産振興

## 飼料高騰

### 市長/耕畜連携事業

づくり支援事業」を  
活用した耕畜連携事  
業での機械整備など、  
自給飼料の増産体制  
を推進しています。

杉原 和牛産地化規  
模拡大推進事業に5

つの要件等があるが、  
すべて同額が公平と  
思うが。

市長 3年間の制度  
を創設させていただ  
いたものです。1年  
間の実績を踏まえた  
上で検討します。

### 防災計画

## 支所の整備

### 市長/毛布・非常食の配布

具体的な内容は要領  
等を定め、職員に周  
知徹底を図ります。

青原 各支所の整備  
は、市長 毛布、非常食

などを含む資機材の  
配布と補強を行って  
います。また、土砂災  
害と洪水を合わせて  
支所に土のう袋を配  
置しハザードマップ  
も作成しています。

青原 支所の人員応  
援対策は、  
市長 人員を各支所  
35名前後の体制にし  
ました。



休耕田を利用した自給飼料を

一般質問

熊高 秋田県小坂町の菜種栽培で当たり52,000円の農家所得があるが、本市で取り組まないか。  
市長 転作外に26,000円の補助金は



熊高 昌三  
(あきの会)

補助金

農家所得向上

市長/農業政策検討

農家にとって大変魅力であり、今後の新しい農業政策で検討します。

健康づくり21の具体化

熊高 福祉保健部の窓口は3つの課が連携し地域包括支援センターを中心に据えてはどうか。

市長 ゼロ歳児から高齢者、障害者の皆様が総合保健窓口として対応できる地域包括支援センターが将来的には必要と考えます。

学校給食と食育について

熊高 学校給食検討会議報告をどう受け止め、食育をどうするののか。

教育長

・市内学校給食不均衡の是正と中学校給食の実施。

・調理場の老朽化対応と安全性を確保するため給食調理場の整備。

●健全な食生活のため子どもの時からよい食習慣を身につける食育の重要性。  
この三点を中心に研究し推進します。



健康づくりをめざして、高宮総合クラブが行った「下佐地区太極拳スポーツ教室」



入本 和男  
(あきの会)

投資計画

1円の節税から財源

市長/定時退庁の励行

歳出の削減

入本 公的施設を支所に統合する計画は。市長 19年度は公的施設・公的事業の統合を図り支所機能の充実と地域の拠点性を高め、市民の利便性の向上を検討します。

投資計画

入本 若者定住支援は。市長 乳幼児医療公費負担制度は所得制限を撤廃し、若者定住住宅計画は現在、向原、甲田町に予定しています。

入本 光熱費の削減は。市長 昼休憩時間の消灯・クールビズの奨励・定時退庁の励行及び車を軽自動車にして700万円の節減に効果があり。今後職員意識改革と報酬の削減計画を検討します。

その他の質問

- ① 公設の駐車料金
- ② 高齢者産業
- ③ 滞納金
- ④ 商品のブランド計画
- ⑤ 観光計画

# 会派の活動 市政に提案

## 新 政 会

代表 川角一郎

加藤英一  
塚本近伸  
赤川三郎  
松村ユキミ  
杉原洋  
玉川祐光  
渡辺義則  
松浦利貞

●議会改革特別委員会  
で提出された

●議会基本条例の制  
定について

●一般質問の一问一答  
方式について

●議員定数について  
以上の3件について(5

回)にわたり慎重審議  
しました。何れの案件も重  
要であり、慎重に結論を  
出したいと思えます。

●会派勉強会(1回)

広島修道大学にて、今  
後の勉強方針、内容につ  
いて協議しました。

●定例会提出議案につ  
いて、定例会前に勉強会  
をしています。

## 日本共産党の会

代表 岡田正信

政務調査費なしでも活  
動はできる

日本共産党は庶民の  
命と暮らしを守り続け  
て85周年になります。

私は日本共産党の一  
員として議会の内外で  
活動しています。

小泉政治から安倍政  
権が農業政策、福祉、医  
療制度などの改悪が地  
方自治体の格差を拡大  
し、庶民の生活を苦しめ  
ています。なかでも消え  
た年金は大問題であり  
国の責任です。

今年の2月に長崎市  
議団と交流し「税金の申  
告」について研修しまし  
た。

●兼業農家の税金申告  
は必ず自分で行い、出費  
経費は必ず記帳する。

●シルバーセンター等  
での収入は一時所得と  
する。そのうち申告する  
場合は、諸経費を差し引

いた金額のみ一時所得  
として申告することで  
個人所得に係る税負担  
を減少させられる。

## あきの会

代表 青原敏治

明木一悦  
熊高昌三  
入本和男  
今村義昭

●本市の基幹産業であ  
る農業繁栄ための政策  
立案に向けて先進地で

ある秋田県小坂町を視  
察しました。

ここでは休耕田に菜の  
花を植え、それを家庭で  
食用油とし使用後は廃  
油を精製し農業機械等  
の燃料として活用され  
ています。

●廿日市市議会議員8  
人の方が、「あきの会」の  
取組みを研修されまし  
た。

●マニフェストスクー  
ルに参加し、政策立案の  
研究をしました。



小坂町研修と菜の花畑

## 市民クラブ

代表 亀岡 等

今回、市民クラブ結成  
後、初めての議会報告書  
を6月上旬に発行致し  
ました。

安芸高田市議会にな  
りましては2回目にな  
ります。A4で表紙裏表  
合わせて、いづれも8ペ  
ージのものです。

葬斎場問題特集号と  
しておりまして市の財  
政事情きびしいなかで、  
どうあるべきか私が主  
張してきました点を中  
心に関係する問題につ  
いて詳しく報告してお  
ります。

なお、会派市民クラブ  
発足を機に政務調査費  
の交付は一切受けない  
ことにいたしました。

# 政友会

代表 山本三郎

秋田 田中雅朝  
金田 行哲 昭洋

## 〈研修報告〉

日時

6月27日～28日

場所

●(財)玉野産業振興公社  
●赤磐市教育委員会

目的

- ①「技術のまち玉野」を指した「職人塾」の推進
- ②子どもの体力向上実践事業
- ③生涯スポーツグラウンドゴルフ場建設事業の現地視察

## 内容

- ①団塊世代の優れた技術・技能を若手技術者などに伝承し、地場企業への就職を目指す。
  - ②「楽しく元氣アップ」学校・家庭・地域が連携し健康三原則の推進
  - ③市民のコミュニケーションと健康づくりの拠点施設として活用。
- また、日本グラウンドゴルフ協会の認定であり、各種の大会開催が可能。

## 課題

- ①指導者の確保、塾生の休養、経費の捻出
- ②保護者、教員の運動、生活習慣の意識改革
- ③競技者の増と「市の生涯スポーツの代表格」としての定着、また施設のPR



赤磐市の整備されたグラウンドゴルフ場を研修

# 公明党

代表 藤井昌之

## 1. 地方議員の表彰

### 辞退の申し入れ

平成18年3月、「公明党派」は、税金の無駄遣いをストップさせる立場から市長、議長宛に次の4点について辞退を申し上げました。

- (1) 褒章、勲章
- (2) 市政功労者の表彰
- (3) 全国市議会議長会、中国市議会議長会等からの議員永年表彰
- (4) 上記の受賞に伴う行政(首長など)からの祝い金(記念品)

## 2. 議員定数の取り組みについて

現在、全国的に議員定数を減らす動きが広がっています。今の状況からいえば、削減がまだまだ続くことは確実といえます。また、自治体の財政難と議会運営の合理化に努め、議員歳費、旅費、日当の見直しも必要と思います。

一方では、議員が少なくなれば民意の反映ができなくなるということとで削減に反対の声もあり、そのため折衷案的になりがちであるが、思い切った改革が必要と考え、積極的に取り組んでまいります。

## 議会だより (第13号) 訂正

第13号9ページ1～2段目に一部誤りがありました。お詫びして訂正させていただきます。

岡田・亀岡 同対事業団体補助金の19年度予算(414万円)は。

市長 (正) 順次減額して現在に至っています。援護資金(扶助費)は、法律に基づき対応していたが一般施策に移行し、20年度から廃止となります。

# 傍聴記

八千代町

籠田昭造さん

初日のみだが、初めから最後まで傍聴した。

最初に質問に立った亀岡議員は、葬斎場の建設に首を傾けている市民が多数存在することを、日常活動を通じて感じると発言されていた。2年後には普通会計ベースで赤字に陥ると聞く本市の危機的財政状況を勘案し、「特例債を活用するとはいえ、本当に大丈夫？」と思う一人である。

3月議会のことだが、議員報酬の特例に関する質疑で、人口に膾炙しない(めったに口にしない)であろう意見を堂々と発言された議員がおられたが、風見鶏のような議員も目につくなか、議員としての責任感と自らの信念に基づく発言は、例えそれが少数意見であっても、聞く人の心に響くのではあるまいか。

# 地域のかがやき

## 吉田 花いっぱい運動(6月24日)



■丹比地区振興会

## 八千代 転職で農業



■上根/妻田 春幸さん

## 美土里 梅雨を前に防災水防訓練 美土里第3分団



■シート張り工法の特訓中(H19.6.17)

## 高宮 香六ダム公園 清掃



### 14年継続

■ダム公園の共同作業に参加された、羽佐竹振興協議会の皆さん。(7月8日)



## 甲田 ひょうたんを愛して10年



■下甲立/寺本 隆行さん

## 向原 安芸高田市の最高峰鷹ノ巣山山頂にて (H19.5.27)



■向原町観光協会と地元照山会が、登山道の整備をされた。

### 編集後記

過日、市内の中学校の合唱コンクールを拝聴し、全員が指揮者のタクト一点を見つめ、自分の役割を果たし、心をひとつにしている姿に強く感動しました。

新庁舎・文化施設も完成間近です。

完成後のまちづくりを考えるとき、このタクトこそが将来像「人輝く安芸高田」であり、行政・議会が役割を果たすことが市民とともに実現へ向かう一歩だと思えます。

次回の議会は新庁舎で行われます。傍聴していただきご意見を賜れば幸いに存じます。

(秋田雅朝)

#### 〈議会広報特別委員会〉

- |      |         |
|------|---------|
| 議長   | 長 松浦 利貞 |
| 委員   | 長 入本 和男 |
| 副委員長 | 加藤 英伸   |
| 委員   | 明木 一悦   |
|      | 秋田 雅朝   |
|      | 塚本 近    |
|      | 松村ユキミ   |